

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 浜松市根洗学園

公表日 令和7年(2025)年 3月 28日

利用児童数 150名

回収数 91

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	85	6	1	1	年中さんのトイレや下駄箱スペースが狭い。屋内のきりんの部屋やグラウンド中庭と体を動かすスペースは十分だと思います。遊具の場所の広さがもう少しあると良い。トイレが狭い。くまのお部屋が少し狭く感じる。ぞうの部屋での運動はちょっとせまく感じる。ぞうの部屋での運動はちょっとせまく感じる。体育館のような室内で遊べる広い場所がない。	利用者の増加と、多様な活動に取り組む中で、部屋のスペースは、課題と感じております。以前のグループ制からクラス制に変わり、活動も少人数での実施や利用する部屋も計画的に工夫し、活用して取り組んでおります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	86	4	4	0	保護者としては、十分に感じられますが、現場の先生方として余裕を持って働ける配置数になっているか否かはわかりかねます。いろいろな専門分野の先生方がいらっしゃる、相談ができる範囲が広がってありがたいです。人数も手厚くプロの対応で接してくださるので安心して通っております。一般的には多すぎるくらいかもしれませんが子供の特性など考えると適切、場合によっては少し補助が必要くらいかもしれないです。通常の活動時には職員の配置数は足りていると思いますが、給食の時間は介助が必要な園児も多く、先生方がゆっくり食事をとれないのが気になります。給食時や外遊びなど、職員を増やすことが難しい場合には保護者にボランティアをお願いしてもいいのではないかと思います。子どもがみんなと活動ができず崩れてしまった時に無理強いせず1人先生が子どもについてくれ、個別対応をして頂いた事で気持ちを立て直せたりと、とても助かっています。現在利用している週1日のらいおんグループでは適切だと感じている。先生が何人ついていてのかわからないので、行事が減った。個別対応していただけるくらいしっかりしていると思います。	現状では国の4対1基準より加配した体制で支援を実施し、多様な専門職員も配置しております。幼児期は子どもがひとりー人がその子らしく生活や活動ができるように工夫しながら支援にあたっております。子どもが安全に安心できる環境と、応答的対応ができる体制を今後も努めてまいります。今後も忌憚のないご意見を聴かせてください。迅速な対応と、状況の説明にも誠意をもって実施してまいります。必要な時に保護者のお力をお借りすることも有るかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	74	12	4	4	段差が多かったり、一度外へ出なければ通過できない箇所もあったりするため、バリアフリーではないと思います。トイレが狭くバリアフリーにはなっていない。バリアフリーなどにはなっていませんが、現在の通園児の障害特性に対しては問題ない環境だと思っています。部屋は「○○のお部屋」と理解しやすく、療育スペースは学年ごとに区切られていて、玄関も別々(教室から近い)なので子供にとっていいと思う。子供達が理解しやすいよう、視覚的なアプローチが積極的に取り入れられていて、日々試行錯誤して下さっていると感じます。	50年の歴史がある分、施設の老朽化は否めません。トイレ問題やバリアフリーの環境の課題はこれまで多くご意見を寄せられています。西棟のトイレにつきましては、令和6年度に改修し、においと狭さへの改善がされました。ハード面への改善は、浜松市と協議して進めて行きます。職員の環境整備で改善できるものは、毎月1回職員で確認し、対応してゆきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	80	11	3	0	部屋によっては、靴箱が外にあるのが、特に雨の日は残念に感じます。トイレの設備に古さを感じます。教室は過ごしやすそうです。清掃してくださり清潔ですが、建物が古いことが気になります。きりんの部屋のマットの数を増やして頂けるとありがたいです。床にジャンプして飛び降りたり、着地したとき滑ったりするとドキッとします。一部トイレが暗くて古い印象を受けます。トイレがもう少し明るいと思う。とにかく古い、トイレの臭いが特に気になる。園舎は年月を感じる作りになっているが、普段生活する部屋やトイレ、手洗いは先生方が綺麗に清潔に整えてくださり、子供達も怖がることなく使用できている。古い建物の為、すごく綺麗ではないと思います。施設の老朽化を感じる。だいぶ建物が老朽化しているので、少しずつ立て替えるなどしてほしい、いつも綺麗です。毎日の掃除ありがとうございます。	トイレの環境についてのご意見はこれまで多数いただいております。大規模な改修は難しいのですが、令和6年度西棟のトイレは改修いたしました。今後も、市との協議を進めながら清潔で心地よく過ごせる環境整備に努めてまいります。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	87	3	0	4	いつも綺麗です。毎日の掃除ありがとうございます。面談のお話や普段の子供の様子をとても理解して作成して頂けていると思います。わかりやすく助かります。面談の結果が反映されているのは良いが、面談から時間が経ったため、すでにできるようになったことが課題として記載されていた。	今後も、こどもの理解と、こども状況の把握(アセスメント)を丁寧に行い、専門性を持った視点で支援していきます。そのための質の向上に(研修等を充実させて)努めてゆきます。

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	75	18	0	1	親が支援プログラムと言うものを把握出来ていない。きっと学園はしっかりやってると思う。	令和6年度から、国の制度が変わり、支援プログラムとして明確にするよう求められたものです。生活記録表に記入されている活動内容のことです。R7よりホームページに毎年掲載されます。確認ください。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	93	0	0	1	わかりやすく助かります。面談の結果が反映されているのは良いが、面談から時間が経ったため、すでにできるようになったことが課題として記載されていた。	個別支援計画は、年1回見直しを行います。が、こどもの状況に合わせて修正していけるものです。必要に応じて途中での見直し相談して進めて行きます
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	79	3	0	12	発達支援のガイドラインが把握できてない。親の勉強不足。	今後説明してゆきます。基本的には、児童発達支援は発達支援（子どもが育つために子どもにとって最適な支援内容を決めていくこと）。家族支援は、家族が安心して子育てできるために、相談等を通して一緒に考えていくこと）地域支援は、（家族みんなが、地域で当たり前のように生活できるための支援と一緒に考え、取り組みでいくこと）その子らし暮らし、成長していけることを明確にいくように制度が整備されてきています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90	2	0	2	計画に書いたことは意識して取り組んでほしい。職員さん全員で共有してほしい。年度が変わっても引き継ぎがしっかりされているため、担任の先生が変わっても、変わらぬ支援を受けられていると感じる。大きな計画や目標ではなく、毎日の生活等小さなコツコツとした計画なので、支援はしっかりして頂いてるし、長い目で見た時にちゃんと成果はあります。	今後も、子どもひとり一人、その子にとって最適なこと、成長に必要なことを、子ども自身が興味を持ち、主体的に取り組んでいける環境づくりに努めます。職員一人一人も、肯定的な応答と、子どもに寄り添い。教えながら、こどもの自立に向けて支援してゆきます。ご理解ご協力をお願いいたします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	79	4	0	11	多種多様で子どもが楽しく取り組める内容だと思います。季節に応じたプログラムが用意されている一方、日常の活動が昨年よりもバリエーションが減っているように感じる。「活動プログラム」や「固定化しない工夫」……。考えた事も、聞いた事もないのでよくわかりません。ごめんなさい。	こどもの様子や、こどもの変化・気持ちを振り返りながら、活動プログラムをブラッシュアップしていけるよう、自己研鑽や研修を含めて、質の向上に務めてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	59	10	4	20	昨年度までの毎日通園の頃はあったが、現在のらいおんグループではそのような機会がないためわからない。これは子供の兄弟の話ですが、発達障害児は体幹の弱さや気質の特性などあり、思いっきり背中を押されたり(向こうは遊びのつもり。)で、危うく転びそうになった事があった。公立幼稚園よりも、ゆったりのびのび教育のこども園や幼稚園よりの保育園との交流は良さそうに見えてしまった事があります。もう少し増えたらいいなと思います。毎日通園ではない為、該当しません。そう言う事があれば聞いている。コロナだった何らかの事情で回数は減っているのかな？	インクルーシブに向けての取り組みや、多様な経験として今後充実していかなければならない視点です。現在三方原幼稚園との交流を進めております。今後、他の園との交流を含めバリエーションある中で、こどもの状況や目的にあった交流や活動を検討してゆきます。外食体験や、園外活動など地域電活動についても子どもにとって何か良いかを検討しながら進めてゆきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	93	0	0	1	確実に説明はあったと思う。でも、直接的な家庭への負担がなかったりするので、聞いて終わりで理解不足ではあるけれど、信頼のおける施設なので、了解してお任せしている。	年度初めのガイダンス等で毎年説明しております。今後も継続して実施してゆきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	90	1	0	2	面談時に説明があった。定期的面談時に必ずやっている。	今後も、より家庭と共有できる支援計画の説明に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	86	3	0	5	わくわくサロンに参加させていただいています。	母親が主役で情報交換したり、やってみたい事を研修するなど、継続して実施していきます。今後も保護者の必要な情報の提供や意見交換の場を設定してゆきます。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	85	5	0	3	いつも忙しい中ご丁寧にありがとうございます。 並行通園、バス保育もあり伝え合う場面は少ないと感じる。学園での様子を動画発信があれば、より分かりやすいやりとりの用紙が小さいので、今後、紙面を大きくするや、ノートの活用、ネットでのやりとりなども検討いただけると嬉しい。検査結果については、数値だけでなく、数値が持つ意味や見えてきた課題まで掘り下げて情報共有してほしい。登園時の姿と家庭での姿が違うので、擦り合わせが難しい。毎日の生活記録では先生が色々書いて下さるが、字が小さかったり達筆過ぎて読むのに毎回苦労している(すみません!)) ケガや体調の事だったり重要な事もあれば先生のコメントを読んで嬉しい気持ちにもなるので、余白でも構わないので大きく書いて欲しいです。宜しくお願いします。子供が体調を崩した時に、学園の先生に相談しやすい。	情報提供の進め方・あり方について検討してゆきます。限られた紙面での記載については、読みやすい文字で記入してゆきます。また、情報共有する中で、家庭にも繋がったり、家庭から学園につながる等、こどもの力が、いろいろな所で発揮できるものとなるよう、情報共有や共通理解に努めてゆきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	93	0	0	0	普段の様子を聞きながら、子の良いところ、課題であることを教えてくださり、それに対する助言をいただけて非常に助かっている。 面談の時に抽象的な説明を受けるケースがたまにある為、100%納得出来ない事も有る。面談時には話をしっかり聞いて下さる。	情報共有では、こどもの様子や支援法保等具体的に説明できるように、わかり易さ・伝わり易さを意識した形で、実施することに努めてゆきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	87	5	0	1	生活記録やおたよりノートで悩みや困り事について書くといつも丁寧にお返事をくださって励みになります。子どもの最近の様子も細かく教えてくださるので、安心します。いつもありがとうございます。 先生方は愛情を持っていつも元気で明るく優しく親子に接して下さい。その反面生活記録が何かで以前相談した時に「学園でははっきりできてますよ、何でもすかね〜。」「また様子見てみますね!」で終わってしまう事があった。病院で相談すると、根洗に相談してと言われ、根洗では病院で先生に聞いてみるのもいいね、と言われて板挟みで思い詰める時もあった。	ご報告の板挟みにならないように気を付けてゆきます。ご意見ありがとうございました。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	64	9	0	21	きょうだいへの支援は感じない。ファミリーデーなどきょうだい児も参加することができて嬉しいです。欠席してしまう行事もあって、参加出来たら支援して頂けると思います。でも、積極的出た人、出たけれど出れない人、出たくない人と色々というんじゃないかと思います。うちは、出していないので何だか罪悪感や申し訳心が強くあります。でも本当に毎日が大変ですみません。	ファミリーデーなど、兄弟についても意識したプログラムを検討していいと思いますが十分担当できていない部分もあります。家族が、兄弟も含めた様々な課題があることを得理解し、丁寧な支援・誠実な支援に努めてゆきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	82	4	0	8	相談への対応が早い。 親が入院した時に送迎の関係で子供は休ませるしかないと思っていた時に、学園の方から支援を申し出て下さり、様々な先生方に身に余る支援をして頂き、お陰様で家族も助かり子ども安心してなるべく休む事なく過ごせたのは、本当に感謝しなかった。困り事があった時、先生達が親身に寄り添ってくれ相談にのってくくださったので、とても感謝しています。	今後も、迅速な対応ができるよう、職員一同誠意をもって取り組んでいきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	86	6	0	2	とても丁寧に子どもたちを見てくれており、学園での様子を具体的に教えてくださり感謝しております。何かあればすぐに連絡をもらえり、配慮してもらっていると私自身は感じていて、先生方にはとても感謝しています。自分の子どもの話ではないのですが、バス降園なのになせが学園までお迎えになっていて、帰りのバスに乗車してなかった話を聞きました。あってはいけないことだと思いました。後日詳しい状況の連絡等もなかったようで、保護者から連絡して話を聞いたと聞きました、起きてしまったことはしょうがないのですが、学園との認識に温度差を感じてがっかりしました。ノートや生活記録や口頭等手段はしっかりあるけれど、それを円滑に活用出来てくかは別問題だったりする。	情報の誤認識が内容、注意して取り組んでいます。職員一人一人の温度差が内容、今後努めてゆきます。ご意見ありがとうございました。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	66	4	0	24	ホームページがスマホからだと表示が崩れているので直してほしいです。また、最新の情報が更新されているのか？よくわかりません。コトモンの活用は良い取り組みだと思います。 通信の写真が見えにくいときがあるので、カラー印刷を希望する。	ホームページを令和7年度から修正していく計画です。あらゆる器械で安定して視聴できるよう進めて行きます。特に個人情報の取り扱いには、守秘義務・安全に努めて実施します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88	1	1	3		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	72	8	0	13	全てが分からない。マニュアルは、聞いた覚えがない。指示なども、見たことはない。質問にあるマニュアルや訓練が全てあるかは分かりません。各マニュアルと言えるものは、よくわからないけど定期的に避難・防災訓練を行っているのは知っている。学園内の感染症の状況など、連絡を下さるので助かっています。	事務室入口、北棟玄関、南棟入り口に掲示や配置しております。また、新年度ガイダンスで説明させていただいております。欠席者への対応も丁寧に行ってゆきます。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	66	1	0	26	月に2回程度利用なので、避難訓練等の参加はしませんが、色々な場面設定での訓練が行われているので、助かっています。毎日通園ではない為、該当しません。避難訓練を行っている場面を送迎時に偶然見たものの、頻度やいつ行っているかなどの具体的な説明は、聞いた覚えがない。定期的に避難訓練が実施されている。訓練はしているけれど、もし本当に今巨大地震や大災害が起きた時、一体どう言う流れになるのか様々な道断や困難がある状態の中で、具体的なシミュレーションが全くわからない。定期的に避難訓練を行っていることで、親子共々防災を意識するようになってきました。防災用品の見直しや、避難場所など考えるようになりました。	災害時、職員がこどもの命の安全を守っているのか、日常の訓練や正しい知識、そして具体的な実践が必要と考えています。月1回訓練など、ご家庭にも協力いただきながら、今後とも取り組んでいきます。また、様々な状況を想定した訓練も実施してゆきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	76	3	0	14	避難経路や避難の方法は説明がされた。前の回答と同じ理由で、不安はある。	今後は、ハザードマップ等も取り入れ、我が家の個別避難計画の作成にもつなげてゆきたいです。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	3	1	17	小さな怪我でも必ず連絡をくれます。反対に自分の子がお友だちに怪我をさせてご迷惑をかけてしまった時も「止められずすみませんでした」と言ってくださり、重ねて今後の対応など一緒に考えてくださり、本当に心が下がります。その日のうちに電話等でお知らせ頂いています。そのような場面が、今のところない。怪我があった際の対応が早かった。迎えのときバス停で待っていたが、バスに子供は乗ってではなく、手違いで園にいるというので急いで親が洗学園まで車を走らせたことがあります。その時どうして手違いが起こったのか先生の推測で簡単に説明を受けました。帰宅してから事故が起きた原因や詳しい状況等の連絡を待っていましたが事故から2日経っても何も連絡は来ませんでした。なのでこちらから電話してやっと原因追及に取り掛かったように感じました。事故後の対応をもっと早くしてほしかったです。伝言ダイヤルの話自体は記憶に残っているが、確実に言えるのは実際に起きた時の不安は拭えていないし、起きた時に園と保護者との間でどの様に連絡を取るとかの行動や流れの具体的な想定がないと思う。	どんな小さなことでも、保護者に報告することは真摯に取り組んでゆきます。ご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	86	5	1	1	バスのシートベルトの位置が高く首にかかっているのが心配。嫌がることなくバスに乗り込む、又は親元を離れ通えています。行けばニコニコ過ごし先生に甘える姿を見て、子どもと先生の間にしっかり信頼関係が築けているのを感じています。先生方の接し方がとても良いので、子供は安心して通っています。大満足。毎日楽しく登園します。家だと腹痛や悪寒やこたわりが強いですが、学園では穏やかに楽しく過ごせている姿がその答えです。	バスのシートベルトについて、ご心配をおかけしまして申し訳ございません。直接、肌にシートベルトが当たらないようにカバーを付けていますが、ズレていたかもしれません。子ども達が快適に車内で過ごせるよう、今一度、添乗職員は意識していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	80	10	2	1	お休みしようかと聞くと、泣いて嫌がります。行きたいそうです。仲の良い友達がいらないから行きたくないと言うが、プログラムは楽しみにしている。週一回のため、期間が空くと少し登園が嫌になる場合もある。「今日はバスの幼稚園？」と笑顔で言ってくれます。通うことに抵抗なく行けていますし、楽しんでいと思っています。様々な企画や内容を考えてくださっていて、子供も楽しみに通っています。まだ行く時に少し不安があるみたいで、行きたくないと言えてくることもあります。行けば楽しそうに帰ってきます。毎日学園に行くのを楽しみにしていて、その日の活動や給食の献立を覚えてほしがります。少し睡眠不足の日も、おともだちや先生に会いたくて登園しています。	温かいお言葉、ありがとうございます。保護者様が毎朝「いってらっしゃい」と気持ち良く見送って下さるおかげで、子ども達も安心して登園ができています。今後も、友達や職員と関わる中で「楽しい」と思える活動を提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	87	5	0	2	自由遊びの時間が長い様に感じる。いつも子どもたちのことを考えて、様々な経験をさせてくださりありがとうございます。何かあれば迅速に対応や連絡をくれますし、相談事があれば個別に対応もしてくださり助かっています。子供に合わせた対応をしてくださったり、相談事にも的確に答えくださるので手厚い支援に感謝しています。毎日受け入れて下さり、笑顔で過ごさせて頂ける事に感謝しありません。うちの子の居場所を作って下さり、本当にありがとうございます。	自由あそびの時間は、自分が好きなあそびを思い切り楽しめるため、主活動の合間に設けています。また、職員としても、一人ひとりの子どもが、何が好きか、誰とあそびたいか、どんなことを考えながら集中しているのだろうか？等、様々なことが発見できる時間でもあるため、1日の中で1回は自由にあそぶ時間をつくっています。好きなあそびを通して人と関わる中で、コミュニケーションの力を伸ばす等、効果が見られたら良いと考えています。